

特集

尿路カテーテル管理の 先を見通す

閉塞・感染予防と早期抜去

長期になりがちな在宅での尿路カテーテル管理は、訪問看護師によって常にその適応を問い続ける必要があります。緊急事態にさせない日々のケアも、抜去を含めた他の処置への移行も、「常に可能性を問い、判断し、伝える」ことが重要で、そこが看護師の腕の見せ所です。本特集では、なかなかまとめて学ぶ機会の少ない「尿路カテーテル管理」について、事例と勘所をまとめます。

在宅療養者のためのエビデンス

●矢澤聡

私はここを見ている①事例から学ぶ

尿路カテーテル管理時の全身評価

●樋口秋緒

私はここを見ている②退院、暮らし、看取りへ

カテーテルでの管理を「見慣れ」てはいけない

●佐藤文美

長期膀胱留置カテーテル閉塞予防・対応プロトコルが進化

訪問看護師・医師・本人（介護者）協働アプリを紹介します

●前田修子／福田守良／森山学

※一部変更となることがあります。

編集後記

➤ の特集で「倫理とは」がすっきりと理解でき、善きことが何たるかも明らかになるんだ！と期待してスタートしましたが、そんなに甘くはないようです。考え、問い続けましょう。●倫理的であるための工夫や実践を記述しようというとき、執筆者によって記述の仕方が異なってくることに面白さを感じました。体験や事例を時系列に書くことでそれを描きだそうと試みる方もいれば、普段の日常を解体してそれらを整理し直して書く方もいました。倫理を語るとき、どう語るか。そのバリエーションの豊富さに、本テーマの奥行きを感じています。……小池

巻頭の刊行記念インタビューでは、漫画『家でのこと』の制作舞台裏や、家に入ってケアをすることの難しさ、暮らしへの愛おしさ等が語られています。本書は美しい絵とストーリーに癒される物語ばかりなのですが、実は、作者である高橋さんの創作の根底にあったのは、なんと「問題提起」だったということも判明（インタビュー中に、ご自身もビックリ）。日常への「問い」を立てることは、創造の源なのかもしれません。特集の「倫理的課題」へのアプローチも、まずは問いが立つところから。そこからいかに創造的なケアの策が思いつくか、なのですね。漫画『家でのこと』はそういう読み方もできますし、渦中にいすぎる方にはきっと純粋に癒しにもなるものです。ぜひご一読くださいませ。……米沢

訪問看護と介護 第26巻 第4号（通巻298号）2021年4月15日発行（毎月1回15日発行）

発行：株式会社医学書院 代表者：金原俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo*2021, Printed in Japan

1部定価：本体1,650円（本体1,500円＋税10%）

販売・PR部：☎03-3817-5659 社内案内：☎03-3817-5600

『訪問看護と介護』編集室：☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当：小池・米沢・伊藤

E-mail houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango Facebook @houmonkangotokaigo

医学書院ホームページ <https://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動含む）で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

JCOPY 出版者著作権管理機構委託出版物

本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。

複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

*「訪問看護と介護」は株式会社医学書院の登録商標です。